

“日々の難題” 果敢に挑戦 活力あふれる「新・北海道」を

北海道知事

鈴木 直道氏

「人命」を優先し、全国に先駆けて緊急事態宣言を発出。スピードを感じさせる政策が全国的にも脚光を浴びた。感染拡大防止、社会経済活動の両立に一層注力する一方、21年は知事就任直後に誘致を表明した体験型観光の世界会議が控える。

(取材・11月27日、道庁応接室)

全国に先駆けて緊急事態宣言発出

— 緊急事態宣言を全国で先駆けて発出されました。当時を振り返ると。

北海道が全国に先行する形で第一波を迎えたわけですが、当時はマスクが有効なのか、意味がないのか——、知見も情報もなく、見えない敵と戦っている。そんな状況でした。政府の専門家からは「この1〜2週間、人と人との接触を可能な限り抑えることが必要」

という提言もありましたし、一刻も早く対策を打たなければ全道全域に感染が拡大しかねない状況でもあった。すぐに庁内で議論を重ね、「人命第一」という観点から緊急事態宣言を独自に発出したところでは。

道民の皆様の多大なご理解とご協力により、その当時は感染拡大を一定程度抑え込むことができ、その間に病床の確保、医

療体制の再構築にもつながりました。

— 警戒される第三波に対する対策などについて。10月下旬以降、札幌市を中心に感染が拡大し、医療機関における集団感染などにより医療提供体制のひっ迫の度合いが増加する中、相談窓口や発熱患者の診療体制の強化をはじめ、感染が拡大している地域における必要な病床の確保や宿泊療養施設の開設などに取り組んできました。

こうした中、札幌市民

〈すずき なおみち〉1981年埼玉県生まれ。高校卒業後、99年4月東京都庁入庁。2008年夕張市へ派遣。10年4月内閣府地域主権戦略室へ出向、夕張市行政参与。同年11月東京都庁退庁。11年4月夕張市長選に出馬、2期当選。19年2月夕張市長辞職。同年4月北海道知事選に出馬、当選。現在1期目。



続きは『**月刊クオリティ**』本誌を
ご覧ください。

▼ ご購読のお申し込みは ▼

○インターネットでのお申し込みはこちらから
<http://qualitynet.co.jp/koudoku/>

○お電話でのお申し込みはこちらから

TEL 011-644-0101

(9:00 ~ 17:30 土日・祝日をのぞく)